

平成 28 年度 地質リスク・エンジニア（GRE）養成講座 プログラム

カリキュラム	講義内容	講 師（敬称略）
I. 地質リスクマネジメント概要（6/22）13：00～18：30		
オリエンテーション 13：00～13：10	講座の進め方について	事務局
講義 1 13：10～14：00 地質リスクマネジメント （総説）	1.1 地質リスクとは ーその概念と意義ー 1.2 リスクマネジメントとは 1.3 地質リスクをマネジメントする ー発注者と受注者の役割ー 1.4 専門家の活用と GRE の認定 1.5 地質リスクの取組み経緯	小笠原
講義 2 14：10～15：10 地質事象の把握における不確実性と地質リスクの類型化	2.1 はじめに 2.2 地質事象の把握における不確実性と地質リスク 2.3 地質リスクマネジメントの事例区分と効果の計量化における各種費用の概念 2.4 地質リスクマネジメント事例研究の成果と意義	小笠原
講義 5 15：20～16：50 技術顧問の意義と役割	5.1 技術顧問の位置づけ 5.2 地質技術顧問の業務 5.3 地質技術顧問の契約標準	渡邊
懇親会 17：00～18：30		

II. 技術顧問契約（6/23）9：00～17：00		
講義 3 9：00～10：45 地質調査業における地質リスクの意義と活用	3.1 地質調査業の成り立ちと将来を見据え今考えるべきこと 3.2 公共調達市場の特性と制度 3.3 地質リスクの活用に向けて	矢島
講義 4 11：00～12：00 GBR（ジオテクニカル・ベースライン・レポート）	4.1 GBR とは 4.2 ベースライン 4.3 海外における適用事例 4.4 国内への適用性	黛
講義 6 13：00～16：00 技術顧問の調査・設計・工事・維持管理各段階における技術支援	6.1 共通事項 6.2 基本計画および地質調査業務の支援のポイント 6.3 設計業務の支援のポイント 6.4 工事契約の支援のポイント 6.5 工事の設計変更支援のポイント 6.6 維持管理事業への支援のポイント 6.7 斜面安定対策業務の支援のポイント	6.1 6.2 6.3 小田部 6.4 6.5 渡辺 6.6 6.7 梅本
演習について 16:00～17：00	「III. 事例演習」の実施方法について	黛

Ⅲ. 事例演習（6/24） 9：00～16：00		
演習(1) 9：00～12：00 GBR 作成（講義4に対応）	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者の個々の発表事例をもとに (1) GBR の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ベースライン項目と基準設定 (2)発表 	黛 （小田部、梅本、渡辺、矢島）
演習(2) 13：00～15：00 GRE の業務展開 （講義3、講義5に対応）	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者の発表と討論 （課題は、事前に講師より提示します。） 	矢島 （小笠原、黛、小田部、梅本、渡辺）
まとめ 15:15～15：45 総括討議	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者との意見交換 	矢島
履修証明書授与 15:45～16：00		

[講師一覧（敬称略）]

渡邊 法美 地質リスク学会 会長（高知工科大学 教授）
 小笠原正継 " 副会長（（国立研究開発法人）産業技術総合研究所 客員研究員）
 黛 廣志 " 専門委員会 委員 / NPO 地質情報整備活用機構 人材育成担当
 小田部雄二 " 専門委員会 委員
 渡辺 寛 " 専門委員会 委員
 梅本 和裕 " 専門委員会 委員

・特別講師

矢島 壯一 元（社）全国地質調査業協会連合会 専務理事